

医師専用サイト MedPeer（メドピア）主催

発表 | 2014年 医師が選ぶ「医学界・医師界における今年の漢字一文字」

2年連続で「偽」が最多

医師7万人以上が参加する医師専用サイト「MedPeer（メドピア）」（<https://medpeer.jp>）を運営するメドピア株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：石見 陽）は、会員医師を対象に「医学界・医師界における今年の漢字一文字（略称：2014年 医師が選ぶ漢字）」を募集し、回答結果を取りまとめたので、発表します。

医師専用サイトMedPeer 調査結果：「2014年 医師が選ぶ漢字」（総回答：2,784人）

【漢字】 / 【回答者数】 / 【比率】 / 【主な選出理由】

1位：	偽	230	8.3%	STAP細胞や臨床研究などでの論文データの「偽り」から
2位：	嘘	122	4.4%	STAP細胞や臨床研究などの騒動における「ウソ」から
3位：	税	99	3.6%	消費税率の引き上げや増税の延期があったことから
4位：	忍	82	2.9%	医療界の厳しい環境に耐え忍ぶ気持ちから
5位：	熱	75	2.7%	デング熱・エボラ出血熱の流行から
5位：	疑	75	2.7%	STAP細胞や臨床研究などへの疑惑・疑念から

サマリー：

- 「医学界・医師界における2014年を表す漢字一文字」を、医師専用サイトMedPeer（メドピア）に登録する医師（7万人以上）を対象に募集した。
- 2,784人の医師が回答し、STAP細胞論文や臨床研究論文で研究データの“偽り”があったことを受け、「偽」が最も多い230票を得た。「偽」は昨年（2013年）に続き、2年連続で第1位となった。
- 医学分野で相次いだ研究不正問題に加え、「ゴーストライター」や「号泣県議」が世間の高い関心を集めたことから「嘘」が第2位に、消費増税や増税延期への関心から「税」が第3位に選ばれた。
- 医療をめぐる厳しい環境から第4位には「忍」が選ばれ、第5位にはデング熱・エボラ出血熱の「熱」と、多くの疑惑や疑念が生まれた一年であったことを反映した「疑」が並んだ。

▼ベスト10と、主な理由（コメント抜粋）

2014年 医師が選ぶ漢字 医師専用サイトMedPeer（メドピア）調べ			
順位	漢字	得票数	主な理由（コメント抜粋）
1位	偽	230	・臨床研究やSTAP細胞研究など、医学研究への信頼を揺るがす出来事があったから。今後の信頼回復が重要なテーマなので、あえて選択しました。（50代、消化器外科）
			・STAP細胞論文、ゴーストライター事件や政治家の献金疑惑に収支報告の偽りなど、偽装問題が多かった。（50代、一般外科）
			・STAP細胞論文には驚き、そして期待しただけあって印象に残りました。（20代、総合診療）
			・政治、科学、芸術など多くの分野で虚偽の多い一年でした。（40代、精神科）
			・「本物ではない」ものが多かった一年だった。（30代、代謝・内分泌科）
2位	嘘	122	・ディオパンの虚偽報告や（最終結論はまだ出てないが）STAP細胞など、嘘が多い。でも世間を見れば朝日新聞の慰安婦報道からゴーストライターの作曲など、世の中は嘘だらけ。（40代、脳神経外科）
			・論文ねつ造などを含め、医療界には色々な嘘や隠ぺい問題があり、今年の一文字に「嘘」を選びました。（30代、小児科）
			・理化学研究所の一連の騒動が今年の医学界を象徴していた。（50代、一般内科）
3位	税	99	・消費税の値上げで、日本の経済や政治や国民の暮らしといったいろんなことを考えさせられた一年間だったように思います。（30代、精神科）
			・4月の消費税増税、さらに政局の影響で増税は延期。経営上の混乱、社会保障費充実の見込みも不明瞭に。（40代、一般内科）
			・消費税増税の影響からか患者さんも以前より減少したと思います。（40代、呼吸器内科）
4位	忍	82	・消費税が上がり、医療費は抑制され、忍の一字の年でした。（30代、眼科）
			・今さらですが忍耐が必要な仕事です。いろいろな意味で！（50代、整形外科・スポーツ医学）
5位	熱	75	・デング熱にエボラ出血熱など、昨年まで鑑別にもあがらなかった疾患が話題となり、発熱患者の診察のむずかしさを改めて認識しました。（20代、循環器内科）
			・エボラ出血熱やデング熱で世の中が震撼したのが印象的です。（50代、一般外科）
5位	疑	75	・STAP細胞の疑惑にはじまり、疑念を抱かせる一年であった。（50代、膠原病科）
			・研究不正の発覚が多く、研究データの信頼性に疑いを持つようになった。（40代、消化器内科）
7位	変	61	・消費税増税など医療、福祉なども変革の一年であったから。（30代、精神科）
			・変な事件、変な会見が多かった。さまざまな変革期でもあった。（40代、老年内科）
8位	災	60	・豪雨による土砂災害や火山の噴火など自然災害による災害が多かったように感じます。（40代、放射線科）
			・自然災害だけではなく、危険ドラッグなど人的災害も増加傾向であったため。（30代、総合診療）
9位	再	55	・世界初の網膜再生医療がトピックスとなったから。（30代、眼科）
			・iPS細胞やSTAP細胞などの再生医療の話題からこの字が思い浮かびました。（50代、一般内科）
10位	虚	50	・基礎も臨床も虚構の一年であったことへの反省の意味で、あえて選びました。（40代、呼吸器内科）
			・虚飾にみちた医学界に対して、虚無感を禁じ得ない。（40代、眼科）

▼補足（昨年の結果）

- ・ 当募集「医学界・医師界における今年の漢字一文字」は、2012年から毎年実施し、今回で3回目の開催となります。
- ・ 昨年（2013年）は、論文データの不正問題や相次ぐ食品偽装事件に注目が集まったことなどから、“偽装”を想起させる「偽」が最多得票となりました。

（昨年の詳細； https://medpeer.co.jp/press/_cms_dir/wp-content/uploads/2014/05/Posting_131224.pdf）

▼弊社作成イラスト

記事掲載の際は、下記イラストをご自由にご利用ください。リサイズ、トリミングともに「可能」です。



※調査方法

□期間：

2014年12月3日（水）～2014年12月10日（水）

□有効回答：

2,784人（回答者はすべて、医師専用サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。なお、回答者は、回答時点において、既回答者の回答内容を確認することはできません。

設問

MedPeer（メドピア）事務局からの質問です。

MedPeerでは、医師の皆さまに「医学界・医師界における、今年の漢字一文字」を募集致します。皆さまがお考えになる、2014年の医学界・医師界の世相・変化・出来事を表す漢字一文字をご回答ください。

【記事掲載に際してのお願い】

- ・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
- ・web 上での引用に際しましては、<https://medpeer.jp> へのリンクをお願い致します。

【調査依頼について】

- ・MedPeer会員医師への調査をご希望の方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

メドピア株式会社について

- ・社 名 : メドピア株式会社 (<https://medpeer.co.jp>)
- ・代 表 者 : 代表取締役社長 石見 陽 (医師・医学博士)
- ・設 立 : 2004年12月
- ・運 営 サ ー ビ ス : 医師専用サイト「MedPeer (メドピア)」 (<https://medpeer.jp>)

メドピア株式会社が運営する「MedPeer」は、医師専用の会員制サイトです (URL: <https://medpeer.jp>)。主なコンテンツには、「薬剤評価掲示板 (薬剤のクチコミ共有)」、「Meet the Experts (エキスパート医師への直接相談)」、「インタラクティブ・ケース・カンファレンス (オンライン症例検討会)」、「ディスカッション (掲示板)」、「ホスピタル・レポート (勤務先・研修先の病院評価)」などがあり、「臨床の決め手がみつかるサイト」として、現在 7 万 1,000 人以上の医師 (日本の医師の約 4 人に 1 人) が利用しています。

お問い合わせ先

メドピア株式会社 管理部 藤野

電話 : 03-6447-7961 メール : pr@medpeer.co.jp